

## 石橋湛山研究会の開催状況

25.01現在 篠原孝事務所

		講師	役職,肩書	演題	主な著書（石橋湛山関連は太字）
2023	野党・石橋湛山研究会（篠原孝代表、小山展弘事務局長）				
	3/8	第1回 増田 弘	立正大学名誉教授	政治家石橋湛山の思想と行動	下欄 ✓
			『石橋湛山——占領政策への抵抗』（草思社, 1988年）、オンデマンド版2003年 『石橋湛山研究——「小日本主義者」の国際認識』（東洋経済新報社, 1990年） 『侮らず、干渉せず、平伏さず——石橋湛山の対中国外交論』（草思社, 1993年） 『石橋湛山 リベラリストの真髓』（中公新書, 1995年） 『石橋湛山日記』（みすず書房2001） 『石橋湛山——思想は人間活動の根本・動力なり』（ミネルヴァ書房〈日本評伝選〉, 2017年） 『政治家・石橋湛山研究——リベラル保守政治家の軌跡』（東洋経済新報社, 2023年）他湛山以外多数		
	3/30	第2回 鎮目雅人	早稲田大学 政治経済学術院 教授	石橋湛山の経済思想の先見性	信用貨幣の生成と展開:近世~現代の歴史実証 単行本－2020(編集)
	超党派石橋湛山研究会（共同代表：岩屋毅(自)、篠原孝(立)、古川元久(国) 幹事長：古川禎久(自) 事務局長：小山展弘(立)）				
	6/1	第1回 ダイク・リチャード	日本産業パートナーズ 取締役	(なし)	グローバル化とリーダーシップ 国際文化会館 新渡戸国際塾講義録 2(共著)
	11/1	第2回 石橋省三	一般財団法人 石橋湛山記念財団 代表理事	石橋湛山の本質 -身内の視点-	<b>石橋湛山 没後五〇年に考える（早稲田新書 2019）（共著）</b>
2024	12/1	第3回 藤原帰一	千葉大学国際高等研究基幹特任教授（東京大学名誉教授）	経済による平和 -石橋湛山と現在-	新編 平和のリアリズム (岩波現代文庫 2010)、戦争を記憶する 広島・ホロコーストと現在 (講談社現代新書 2001)他多数
	2/21	第4回 寺島実郎	一般財団法人日本総合研究所会長、多摩大学学長（政治評論家）	石橋湛山への視座	21世紀未来圏 日本再生の構想—全体知と時代認識 単行本－2024）等多数
	3/4	第5回 宇野重規	東京大学社会科学研究所 教授、（NIRA総合研究開発機構 理事）	石橋湛山のリベラリズム -戦前と戦後を超えて-	保守主義とは何か - 反フランス革命から現代日本まで (中公新書 2016)、民主主義とは何か (講談社現代新書 2020) 他多数
	4/17	第6回 中島岳志	東京工業大学 リベラルアーツ研究教育院 教授（政治学者、歴史学）	石橋湛山とリベラル保守	保守と大東亜戦争 (集英社新書 2018) 他多数
	5/22	第7回 船橋洋一	国際文化会館グローバル・カウンシル チェアマン	近來の世相ただ事ならず -『危機の20年』と日本の針路-	<b>湛山読本—いまこそ、自由主義、再興せよ。(2015)</b> 、宿命の子 安倍晋三 政権クロニクル (2024) 他多数
	6/20	第8回 保阪正康	ノンフィクション作家、評論家、「昭和史を語り継ぐ会」主宰	石橋湛山・その人物像と政治思想	<b>石橋湛山の65日（東洋経済新報社 2021）、田中角栄の昭和（朝日文庫 2025）</b>
	11/26	第9回 倉重篤郎	毎日新聞客員編集委員	今我々は湛山から何を学ぶか	<b>岸信介宛て石橋湛山の私信（サンデー毎日2016）、秘録 齋藤次郎 最後の大物官僚と戦後経済史(2022)</b>
2025	12/13	第10回 寺島実郎(2回目)	同上	1920年代と近似する『時代の空気』 - 石橋湛山の視座を再考する -	同上
	1/28 予定	第11回 佐高信	-	-	<b>孤高を恐れず—石橋湛山の志（講談社文庫1998）、湛山除名 小日本主義の運命（岩波書店2004）、石橋湛山を語る いまよみがえる保守本流の真髓（集英社新書2024）</b>